を実

感

親

誠に有難うございました。 (会員拡充委員会)

社会保険労務士法人·武蔵野労務管理事務所 山崎製パン(株)・埼玉第二東村山工場

Higashimurayama City International Friendship Association

東村山市国際友好協会 第132号

ホストファミリー

はとても親切

【第36回 派遣生とホストファミリー】

引率	矢田目 千代里	女		Jeffries ファミリー
引率	有井 久美	女		//
1	中山 煌晟	男	高1	Wagner ファミリー
2	下村 翠海	男	高2	Hystead+Gall ファミリー
3	岩永 侑久	男	高2	Dustin Henrich
4	古川空り	男	高2	Timmons ファミリー
5	立原 彩季	女	高2	DeMeyer ファミリー
6	和田 煌大	男	高3	Book ファミリー
7	鈴木 菜月	女	大1	Whiting—Kipper ファミリー
8	瀧澤 菜々花	女	大2	Whisenhunt ファミリー
9	飯村 菜丸	女	大3	Newby ファミリー

【イ市滞在スケジュール】

カンザスシティ動物園・水族館 フロンティア・トレイル・ミュージアム

ウィリアム・サザン小学校

吹きガラス体験、ボウリング

ワールド・オブ・ファン (遊園地)

ミズーリタウン(開拓時代の街並みを再現した町)

プラザ(ショッピングモール)でショッピング

ユニオンステーション・サイエンスシティ

ネルソンアトキンス・ミュージアム

ドラムファーム(農場)ツアー

サンライズ・モンテッソリー・プレスクール

ロイヤルズの野球観戦

ファミリーデイ

ファミリーディ

市長主催朝食会

カウフマンガーデン

フェアウエルパーティ-

消防署

観劇

出発

羽田到着

日

3

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

曜日

 \pm

日

月

火

水

木

金

土

日

月

火

水

木

金

+

日

イ市到着

ウエルカムパーティ-

また多くの観光地を訪れ文化

2024年8月

朝食を囲 朝ホスト こなか です。 過ごす時 話してくれ笑顔で待ってく かく迎えてくれました。 最 ったものの、 戦初は単元 マザ 間はとても楽しかった 「んで家族全員と一緒 少しずつ自信がつ -語がうまく出 が作ってくれた 家族がゆ 毎

この経験を成長の糧に

れました。

10

月

4日

に帰国報告会が

員やホストファミリー

みんなで

より絆が深まった気がしてとて

が

深まり、

英語を学ぶモチ

ションが向上した

大リーグを観戦できたことは、

◎この経験を通して異文化理

ながりを感じることができた

も嬉しかったです。

○ H

互.

いを分かり合って築かれた 米が歴史への理解を通して 当市の学生派遣団がイ市を訪問

ぶりにインディペンデンス市と

交流が再開しました。

8月に

ことで今後の生活に対する不安

た動物園は仲間と長く過ごせた

がなくなっていきましたし、

团

た方と再会し、

人と人」

0)

自宅にホーム

ハステイ

新型コ

口

ナの収束により5年

交流を行いました。

最初に行

交を深めることができたこと

が鮮明に 戸 最 惑い緊張 初は言葉 心に残っています。 ステイの思い出は今で 派遣生 の壁や文化の違 して 61 ましたが 下村翠海

ます。 を学びました。この経験が今後 化理解や人との めに私も力を尽くします。 が成長の糧になると確信してい ホームステイを通じて、 これからもこの活動 繋がりの 大切さ 異文 のた

◎イ市市長への質問

「多様性を

良好な関係を実感

実現するには」に対し、

頂

帰

国

都市

の交流

の中

相互 後、

の市の発展のために

を受け入れ、

尊重すること_ .ったん相手文化

自 で、

分にできることはない

か

を考えるきっかけとなった

印象に残っ

た回答の

· 1



ローランド市長とのブランチ



サイエンスシティ

ミズーリタウン

イ市消防署

ーフランクス・ケーキショップ

り当協会へ寄付の申 誠にありがとうございました。 大切に使わせていただきます。 寄付金は今後の学生交流事業に された6名のうちの れた姉妹都市提携調印式に出 氏 月12日 当協会初代副会長の宮澤和 故宮澤氏 (故人) に受領しました。 の奥様、 は938年にイ市で行 お一人です し出があ タツ子様よ 席



サンライズ・モンテッソ ・プレスクール



ガラス吹き体験

会費納入御礼

当協会の活動にご理解とご協力を賜り、多く の賛助会員・会員の皆様から会費の納入を頂き、

賛助会員さま (敬称略・あいうえお順) 市川正史、大野茂、角田孝司、川合萬次郎 肥沼和男、桜井喜吉、澤田泉、関弘子 當間義夫、細渕一男、丸山キミ、(株)あさひや (有)一翠、エネックス(株)、折笠歯科医院 海鮮鮨「義」、(有)菊池工業所·菊池吉男 (株)キジマ・トータルプラン・木島安明、税理士法人・K&T (有)小町総業・小町寿夫、(株)三光商会グループ (有)武田設備工業・武田秀晴、(株)千代田防災、 東京交通(株)、(社福)東京コロニ JA東京みらい・東村山支店、東光建設(株) 東京東村山ロータリークラブ (有)當間石材・當間寿男、(公社)東村山市医師会 (一社)東村山市薬剤師会、東村山青年会議所 東村山青年会議所シニアクラフ (株)東村山ファーマシー、東村山むさしの幼稚園 フローリツシュ・大塚はるみ、(株)MIYOSHI

ご寄付を頂きました

東村山市国際友好協会は両市の交流を進めるボランティア団体です。 年会費 一般会員 2,000 円、学生会員 1,000 円、賛助会員一口 10,000 円から

市民交流

イ市学生訪問団の一員 ま また、 2019 トでホスト 再訪したエピソードを紹介します。

ていました。そのおかげでホス

分のために娘を呼んだ、と言っ を用意して、英語を話せない自 合いました。

ホストマザーはお茶とお菓子

かく歓迎してくれ、

再会を喜び

トマザーとホストシスターは温

年の引率者。 と再会し大興奮でした。 江幡家にステイしたチャドは今 1993年の訪問学生で、 30年ぶりにホスト 秋津町の

年前に戻れたことです。国際友 した数時間です。 ホストファミリーのお宅で過ご の一つが、 れがたい経験を計画してくれま 好協会は我々のために多くの忘 訪問団の一員として滞在した30 この経験をより意味のあるもの なったことをうれしく思います。 した。そのうちの特別な出来事 にしてくれたことは、東村山に 30年前にステイした は美しい庭でした。その庭園は

部屋は当時のままでした。ホス 思い出がよみがえってきました。 の空き地だったところに新しい されていましたが、いくつかの ホストのお宅は一部リフォーム 家が数軒建っていました。家に と新鮮な感じがありました。 歩足を踏み入れた時、多くの 家の前に着いた時、 懐かしさ

時には面白い思い出話で笑い合

ら思い出を語り合って過ごし、

私たちは当時の写真を見なが

ったりしました。当時私が滞在

チャド・ウィセンハント

私が寝ていたソファがまだある

私が強く印象に残っていたの

した部屋の写真を見ている時、

2024年のイ市訪問団の引率者と と言って見せてくれました。

(左) 2024年



(下) 1993年筆者訪問当時

間がたとうとそのつながりは 友人とつながると、どんなに時 ラムのなせるわざです。 写真を撮りました。 場所で今回も写真を撮り、 シスターと一緒に写真を撮った た。その庭で、 れはできないと言っていました ストマザーは夫のようには手入 ニングに情熱を傾けていたかと たものでしたが、残念なことに ホストファザーが手入れしてい トファミリーの3世代と一緒に いうことを語り合いました。 彼は数年前に亡くなっていまし 私たちは彼がいかにガーデ 十分美しく保たれていまし 30年前にホスト ホス

も彼女だけが英語を話せたので 会えてうれしかったです。当時 トシスターと彼女の娘さんにも

番つながっている感じがした

彼女の英語はまだ健

えることがないのです。 この経験はまさにこのプログ 日本の

の日本の冬を体験しました。 の宮本家を再訪。 む3カ月を共に過ごし、 2019年の訪問学生が当時のH 年末年始を含 初め

ホストファミリー 甲子子さん

2019 年、 させて頂いた時でした。そして 協会の大人の親善訪問団に参加 38年前東村山市に転入し、友好 ミリーをお引き受けしました。 私のイ市との初めての交流は 20数年ぶりにホストファ

前に来訪したいと突然連絡が! 連 と楽しい交流でした。 折り紙をしたり、彼の出身地の や孫と一緒にピアノを弾いたり キシコ料理を作ってくれたり 17歳のサバスチャンはとても物 絡はなかったのですが、3年 かな高校生。 同居している娘 帰国後は



サバスチャン(右端) と宮本ファミリー

オーディションを受けるため、 カンザスシティシンフォニーの はり口数は少なく物静かな青年 自室で過ごす日々。 ヴァイオリンの練習をしながら 人になったサバスチャンは、 スチャンとの再会。 昨年12月、 21歳になったサ すっかり大

明会に出席して体験談を話すな 今年度の派遣生応募のための説 ステイした派遣生と再会したり 2019年にサバスチャンのお宅で 交流を深めました。

思いを馳せています。 ち帰ることができたのでは、 を3か月間共にする中で、 交換で盛り上がったり、年越し は見えないものをアメリカに持 験してもらいました。日常生活 スマスパーティーのプレゼント 我が家のイベントとしてクリ 元朝詣りなどを一緒に体 目に

Let's enjoy 英会話

は8割以上を占め、 月 受講者76名中、 今年度の前期講座(4月~9 は9日18日に終了しました。 修了証受領者 20回全出席

しました。 し込みがあり、 に対し初級42名、 (英会話委員会



産業まつり



員や派遣生たちによるチラシ配 お客様で賑わいました。 にしては汗ばむ陽気で、 販売を行いました。テント内に つりで、 た看板も取り付けました。 昨年と同様に記念展のパネル 11月9日出・10日旧の産業ま 今年もポップコーンの 交流委員会が作成し 派遣委 多くの 11 月

座を進めています。 先生も明るく親切で、 ーストラリアの出身です。どの の方は27名でした。 (10月~翌年3月) 先生はイギリス、カナダ・オ 10月9日に開講 中級38名の申 は募集80名 後期講座 楽しく講

> 呼び込みの声も活気に満ち の委員会からの応援により

交流委員をはじめ他

午後3時前にはポップコー

は完売しました。 お 知 5 世

度の年会費集金の時期を現 願い申し上げます。 変更させていただきます。 在の9月から5月~6月に ご理解のほど、よろしくお ◇年会費集金時期の変更 諸般の事情により、 来年

受講者が参加する予定です。 れます。今年も英会話講座 市民センター2階で開催さ 会が、12月22日(日14時から ◇スピーチ大会に参加 多言語によるスピーチ大

5

と、異文化理解や多様性へ 学生たちの帰国報告を読む そんな中、 身近な地名が世間を賑わ いう言葉が飛び交っている。 を深く考えさせられた。 昨今、 深い思い等が綴られてい 連続強盗や闇バイトと 真面目で真摯な生き方 国分寺や所沢など イ市を訪問した

人と人

発行: 東村山市国際友好協会 編集: 広報委員会

東村山市本町 1-2-3 東村山市役所内 ☎393-5111 内線3313

https://www.h-ifa.com/